

この冬は「備え」の冬に（札幌地本）  
【大和ハウスプレミストドーム】

自衛隊札幌地方協力本部は、令和8年2月1日（日）大和ハウスプレミストドームで開催された防災イベント「札幌市総合防災訓練」において広報活動を行いました。

本イベントのテーマ「この冬は「備え」の冬に」を掲げ、冬の避難生活体験、地震や大雨などの体験、訓練見学コーナー、デジタル防災コーナーなど、子どもも大人も楽しく「備え」を学ぶ体験型のイベントです。

広報ブースには、約1,200名が訪れ、装備品の展示、災害派遣活動の写真を掲示、携行食（加熱剤を含む。）の展示、グッズ等の配布、制服等の試着を行うとともに、札幌地本のマスコットキャラクター「羊のモコ」が来場者とふれあい、記念撮影等で場を盛り上げました。

装備品の展示では、第18普通科連隊から軽装甲機動車、第11後方支援隊から野外入浴セットが展示されました。

災害派遣活動の写真を掲示では、平成26年の大雪による災害派遣活動を展示しました。

携行食の展示では、いろいろな種類を開封して展示、防災について地域の皆様と一緒に考える機会となりました。

本活動にあたり、南部地区隊の広報官が、希望者に対する自衛隊の説明やパンフレットの配布、イベント案内のアンケート収集を行うなど自衛隊や札幌地本の活動にご理解をいただきました。

札幌地本は、引き続き様々な催事に積極的に参加し、自衛隊をより身近に感じていただけるような活動を継続して参ります。



制服等の試着



陸海空の迷彩で記念撮影



装備品の展示



足湯 藻岩の湯



ガチャで特賞、当たりました



携行食の展示



モコはステージで防災クイズに参加



モコも広報ブースをPR



モコと記念撮影

